

## 家畜衛生情報

# 米国の乳牛における 高病原性鳥インフルエンザウイルス (H5N1亜型) 感染事例

高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）は世界各地で野鳥からウイルスが検出され、家畜農場にて発生し、哺乳類への感染事例も散発的に報告されています。

アメリカでは乳量の減少、食欲低下等がみられた乳牛においてHPAIウイルス感染が複数確認されました。

これらの事例は渡り鳥が感染源とみられていますが、ミシガン州の事例では牛から牛への感染が排除できないとされています。

米国当局によれば、人を含む哺乳類への感染性を高めるウイルスの遺伝子変異等は確認されていません。

日本国内では牛へのHPAIウイルス感染は報告されていませんが、下記の点に注意して、牛においてHPAI感染が疑われた場合は、速やかな連絡をお願いします。

## ～注意のポイントです～

- 飼養する牛に乳量の減少、食欲低下等がみられた場合には、群から隔離して管理し、獣医師又は家畜保健衛生所に相談しましょう。
- HPAI等の野鳥からの感染防止を図るため、畜舎の給餌設備及び給水設備並びに飼料の保管場所に野鳥の排せつ物等が混入しないよう必要な措置（飼養衛生管理基準の一の項 28 詳細別紙）を講じましょう。

**飼養衛生管理基準を遵守して病原体侵入防止に努めましょう！  
異状があれば、直ちに家畜保健衛生所に連絡を！**

岐阜県中央家畜保健衛生所

電話番号：058-201-0530

時間外・夜間・休日は090-7024-5269



# 飼養衛生管理基準(牛、水牛、鹿、めん羊、山羊) 一の項28

## Ⅲ 衛生管理区域内における病原体による汚染拡大防止

〔野生動物に関する事項〕

給餌設備、給水設備等への  
野生動物の排せつ物等の  
混入の防止

畜舎の給餌設備及び給水  
設備並びに飼料の保管場  
所にねずみ、野鳥等の野生  
動物の排せつ物等が混入し  
ないよう必要な措置を講ず  
ること。

### 【飼料】

- 貯蔵・給餌場所等にねずみ、野鳥等の野生動物が接触しないよう、貯蔵には蓋付きの容器やタンクを利用しましょう。
- 飼槽を定期的に又は汚れがある場合には随時清掃しましょう。

### 【飲用水】

- 水道水以外の井戸水等を利用する場合には、貯水施設に蓋を付ける等異物の混入防止措置を講じましょう。
- ウォーターカップ等の給水設備を定期的に又は汚れがある場合には随時清掃しましょう。